

2006 年度

科目名 英語Ⅱ	対象学科・学年 コミ／人社2回生	担当者 高村 博正
授業テーマ 英語の4技能（書く、話す、読む、聴く）をバランスよく、たのしく練習します		
授業の概要と目標: 毎回、パソコンとインターネットを使って、教室で以下の演習を行います: ①Free Quick Writing (5分間でどのくらい英語が書けるかをみます。びっくりするほど英語が書ける自分を発見します)。同時に、「文法度」と「内容度」を自己評価し、上記3種類の「成績」は表計算ソフトのExcelに記録し、グラフ化します。最終回にこの「グラフをプリント・アウトして、提出します②日英でのプレゼン実習(図解を使い、気軽に話せるようにします)。また、自分の朗読を録音し、音声フィアルにします。自分の声(英語)の伝達性を確認し、直せるところは直してゆきます③リスニング(担当者のゆっくりした英語スピーチの内容を日本語で書き取り、自己採点します)④100語前後の英文を読み、内容を理解します⑤パソコン(インターネットのフリー英語訓練サイト)を利用して、虫食い・3択テストをします。とにかく、自由な雰囲気、楽しく英語の練習ができることを経験するでしょう。		
評価方法: 毎回の講義は学生と教員の自由な討論から生まれと信じている。そのためには、毎回の授業参加が必須である。毎回が小テストという態度で相互評価を行う。学生も教師を評価し、お互いにより良い研究体制を確立しよう。		
テキスト: 授業中に各種のインターネット・サイトや参考文献を紹介します。	著者:	出版社:
参考書: 図書館で高村著の書籍を確認・参照しておいてください。	著者:	出版社:
授業スケジュール・内容: 【前期】 【後期】 16 英語DVD鑑賞と感想提出 17 英語DVD鑑賞と感想提出(続き) 18 通常訓練(①②③④) 19 通常訓練(①②③④) 20 通常訓練(①②③④) 21 通常訓練(①②③④) 22 通常訓練(①②③④) 23 通常訓練(①②③④) 24 通常訓練(①②③④) 25 通常訓練(①②③④) 26 通常訓練(①②③④) 27 通常訓練(①②③④) 28 洋楽書取訓練その2 29 最終発表会: 自己分析と教師評価も行います 30 後期テスト/Excelのグラフを提出		
★在学生・卒業生・近隣の市民を対象に、毎週木曜日の2限と昼休みに「英語・通訳勉強会」を開いている。自由参加であるのでこのクラスの評価に連関しない課外活動であるが、英語Ⅱの成果の確認には最適の機会である。できるかぎりこういう機会を利用して、コミュニケーションとしての英語力を身につける態度が重要である。詳しくは担当者の個人的ホームページを参照のこと: http://www.ne.jp/asahi/takamura/hiromasa/		
★英語や発音訓練や通訳訓練に関する各種質問やコメントはメールで送信すること(takamuh@osaka-ohtani-u.ac.jp)。		